

QSK
にぬふあぶし

No.275

ね
子の方向の星



精神保健福祉研修会

《 一人も取り残さない ゆいまーる 沖縄大会 》

公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会

会長 山田圭吾

生涯のうちに心の不調を経験する人は、5人に1人と言われ精神疾患は特別な疾患ではありません。しかし、近年、精神科病院における長期入院とともに、身体拘束の急増が問題になり、医療改革と合わせて、社会的入院の人権侵害をなくし、地域で暮らしを支える社会資源、環境づくりが急がれます。

呉秀三が「この病を受けたるの不幸のほかに、この国に生まれたるの不幸を重ねるもの」と告発をして100年が経ちます。沖縄ではさらに米軍統治下で、精神病者の私宅監置が長く残りました。

だれもが、地域において、自分らしい生活が送れる社会の実現をめざして「一人も取り残さない ゆいまーる 沖縄大会」を2020年1月30日～31日、パシフィックホテルにおいて、九州各県の家族・当事者、関係者が一堂に会します。相互の交流を深めながら各地・各領域の実践活動を学び、精神保健福祉の向上を図ることを趣旨として研修会を開催いたします。

問合せ・連絡先 沖福連 担当：高橋

〒901-1104 南風原町字宮平206-1 てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5655

一人も取り残さない ゆいまーる 沖縄大会
大会日程

	時間	内容	会場
第一日 一月三〇日(木)	13:00～	受付	パシフィックホテル沖縄
	14:00～14:20	(オープニングセレモニー) エイサー演舞	
	14:20～14:30	休憩・舞台転換	
	14:30～14:55	退会開会式典(来賓あいさつ等)	
	15:05～16:25	沖縄の私宅監置 ドキュメント映画 『夜明け前のうた』上映とトークセッション	
	16:40～17:30	全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと) 活動報告(理事長 本條義和)	
	17:40～18:20	全福連・各県連代表者会議	
	18:30～20:30	懇親会	
第二日 一月三十一日(金)	8:30～	受付	パシフィックホテル沖縄
	9:00～10:15	基調講演 講師：稲田隆司(精神科医、沖縄県医師会常任理事) 「リカバリー 痛みの共有と連帯」 ～琉球古来の世界観 癒しの風土～	
	10:30～11:40	報告・提案 ～過去に学ぶ・世界に学ぶ～	
		報告(1)「地域と暮らし」 比嘉 寿	
		報告(2)「新しい支援の仕組み」 知花さおり	
		報告(3)「ピア・サポート」 島袋 照美	
	11:50～12:00	次年度の九州ブロック大会開催地(宮崎県)の紹介	
12:00～12:10	閉会式		

はぴわんハロウィンパーティー

皆さんこんにちは。地域活動支援センターはぴわんでは去る10月31日(木)にハロウィンパーティーを開催しました。地域の子ども達やはぴわん利用者を含め総勢18名の皆様が参加。みなでお菓子を食べたり、ユニークな仮装を披露し、パーティーを楽しみました。

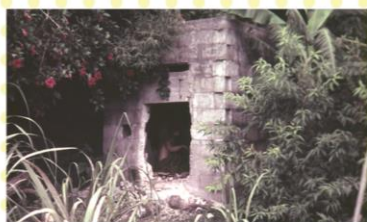
仮装コンテストでは、子ども達を含め7名がエントリーして、個性的な衣装を着てはぴわん内をウォーキング。はぴわん審査員が各自、お気に入りの仮装に投票しました。上位、1位から3位には、審査委員長のマスクマンから賞品のお菓子が贈呈されました。子ども達からは、「楽しかった」、「またやりたい」等の声あがり、大盛況！！

はぴわんでは、今後も地域の子ども達も楽しめるような活動を企画し、取り組んでいきます。みなさん応援よろしくお願ひします！



子ども達の様子

ブルースリー現る



写真展 闇から光へ

知られざる沖縄戦後史～精神保健の歩みを見る・聴く

日本本土で1950年代に廃止された私宅監置は、米軍統治下にあった沖縄では、1972年まで法的に認められていました。精神障がい者を小屋や家の裏座などに隔離した制度です。地域の“タブー”であり、決して表に出ることがなかった裏歴史。本人や家族が背負ったつらい人生とその重荷は、今、闇に埋もれつつあります。消えゆく“思い”に光をあてます。

【会場】

那覇市役所 1階ロビー

【日時】

12/16(月)～12/20(金)

入場無料

みんなねっと in 愛知大会 (11/7・8開催) に参加して。
～だれもが幸せと感じる社会を!～

今回こそは「みんなねっとへ行きたい!!!!」その思いが叶いました。

家族・同僚・周りの方々の協力得て、慌ただしく、2泊3日10名の先輩方と愛知県へ飛びました。私自身、久々の大会への参加(ドキドキ・わくわく)。反面、初めての引率という事でしっかりサポートしなければならないと気を引き締める思いでした。

大会当日…今年も全国各地から多くの参加者が集まり、その熱気に圧倒されました。特に、オープニングアトラクションでの名古屋市北区地域活動支援センターピアセンターなないろの皆さんの合唱「アメイジング・グレイス」には、堂々と歌う姿に熱いものがこみ上げてきました(涙)また、基調講演「社会で暮らす当事者のために精神医学はなにができるか:妊娠出産から自転車運転まで」・みんなねっと活動報告・記念講演「ベルギーにおける地域移行について」など、すべて興味深く、参考になるものばかりでした。



大会初日終了後は、沖縄から参加したメンバーで親睦会・2次会(カラオケ)へ。ここでもまたすごい熱気に圧倒されました(笑笑)もう歌手がたくさん!!!!(笑いあり・涙あり)また、先輩方の考え方や思い、芯の強さなどに触れ、私自身刺激を受けました。そして、本当に楽しい大人の修学旅行に参加しているようでした。

最後に、この大会に参加してみて…来年に控えている九州ブロック家族大会「ゆいまーる沖縄大会」を盛り上げていこう!!!!と私自身すごくモチベーションがあがりました。たくさんの方々のご参加をお待ちしています(*▽)!!!!

◎編集後記◎

令和元年もあと1か月この1か月で、やりたいこと、やるべきこと、いろいろありますが、まずは親孝行と断捨離。その前にクンチ(スタミナ・栄養)つけなきゃ。(は)

編集:公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会
会長 山田 圭吾
〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1
てるしのワークセンター内
電話 098-889-4011 FAX098-888-5655
E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp
発行:九州障害者定期刊行物協会
〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出 2-2-18
電話 092-753-9722 FAX 092-753-9723
定価:10円(会費に含まれる)